

出会うと、旅と、人生と。ある画家の肖像 日本近代洋画の巨匠 金山平三と同時代の画家たち

KANAYAMA HEIZO
A RETROSPECTIVE



金山平三（複製画）1900年 油彩、キャンバス 当館蔵

～7月23日(日)

観覧料 一般 1,600円、大学生 1,200円、
高校生以下無料、70歳以上800円、
障がいのある方（一般400円、
大学生 300円）

兵庫県ゆかりの洋画家、金山平三（1883-1964）の生誕140周年を記念して開催する本展では、それまで取り上げることの少なかった金山の交友関係や壁画制作への取り組みなど様々な視点に焦点を定め、金山を中心とした、日本近代美術の新たな像の構築をめざします。当館および他館所蔵の金山の代表作に加え、彼と交流のあった美術家による珍しい絵画作品も展示します。

関連イベント

- 学芸員による解説会
7月22日(土) 15:00～15:45
レクチャールーム(定員約50席)
聴講無料、当日先着順
- こどものイベント
詳細は当館Webサイトにてお知らせします。

Perfume COSTUME MUSEUM

パフューム コスチューム ミュージアム

9月9日(土)～11月26日(日)

観覧料 一般 1,800 (1,600) 円、大学生 1,400 (1,200) 円、高校生以下無料、
70歳以上 900円、障がいのある方（一般450円、大学生 350円）
※（ ）内は前売券料金（一般、大学生のみ）
※前売販売期間：7月1日（土）～9月8日（金）
※期間限定販売（7月1日（土）～7月31日（月））の特別観覧券（トリプル券などの
詳細は当館Webサイトにてお知らせします。

3人組ユニットPerfumeが着用した楽曲・ライブ衣装約170着を紹介する初の
大規模衣装展です。2005年のメジャーデビュー以降の761着の衣装を解説した『Perfume COSTUME BOOK』（2020年刊行）をもとに、これまで保管されてきた貴重なコレクションから、楽曲の世界観を表現し、踊る姿を美しく飾るPerfume衣装の魅力を紹介。衣装の変遷をただでなく、3人のメンバーがこの展覧会のために特別に選んだライブ衣装を展示します。

関連イベント

- トークイベント 11月18日(土) 出演：櫻井利彦氏(ドレスメーカー)、松丸千枝氏(文化出版局『Perfume COSTUME BOOK』編集担当/「装苑」装苑ONLINE)編集担当)
14:00～15:30、ミュージアムホール、定員230名、9月1日(金)より当館Webサイトで事前申込
先着順、要観覧券、芸術の館友の会会員優先座席あり
 - 学芸員による解説会 9月16日(土)、10月21日(土)各日15:00～15:45、レクチャールーム(定員60名)、聴講無料、当日先着順
 - こどものイベント 10月14日(土) 詳細は当館Webサイトにてお知らせします。
- この他にも会期中にイベントを開催いたします。当館Webサイトにてお知らせします。



上：LEVEL3 2013年下：TOKYO GIRL 2017年
いずれも『Perfume COSTUME BOOK 2005-2020』より ©文化出版局

2023県展(第60回県展)

会場 原田の森ギャラリー 本館2階 大展示室
(神戸市灘区原田通3丁目8-30)
会期 8月5日(土)～8月19日(土) 10:00～18:00(入場は17:30まで)
最終日は13:00閉展(入場は12:30まで)
休館日 月曜日
観覧料 無料
問合せ 兵庫県立美術館 県展係 電話 078-262-0907

兵庫県下の芸術振興、発展に寄与することを目的に1962年から開催されてきた公募展です。絵画、彫刻、立体、工芸、書、写真、デザインの6部門を設けています。力作の数々をぜひご覧ください。

7/11火▶7/17月祝 びょうご プレミアム芸術デー

特別展「金山平三」とコレクション展が観覧無料に。期間中は、子育て中の方や障がいのある方を優先案内する他、11日には手話通訳付き解説会、15日には、一時保育の設置や周りを気にせず「自由に話せる観覧日」として、お子さま連れの方が鑑賞しやすい日としています。詳細は当館Webサイトにてお知らせします。

※既に前売り券等をご購入の場合でも、払い戻しは致しませんのでご注意ください。

※開館時間、各イベントなどの日程は変更する場合がございます。最新の情報や詳しい情報は当館Webサイトでご確認ください。

2023年コレクション展 I

～7月23日(日)

《特集1》

虚実のあいり Between Fiction and Reality

FICTION ← → REALITY

古来より、美術作品には虚構と現実のあいりをゆれ動く側面がありました。特集1では、当館の近現代の作品の中でも「リアル」を追求しながら同時に「フィクション」であろうとする、またその逆に「フィクション」でありながら現実世界の在りようを如実に表す、といった虚実のあいりに位置する作品を展示して、その多様な表現をご紹介します。



西山美奈こ「ハーイ わたしエリカワ」1992年
令和3年度 大和卓司氏遺贈記念収蔵
©Minako Nishiyama

※4月29日(土)～
常設展示室6の展示作品を替えました!

近現代の書

兵庫県は多くの優れた書家を輩出し、現在もなお「書」の盛んな地域です。伝統を継承しつつ新たな表現を模索した、県ゆかりの作家作品をお楽しみ下さい。



上田桑鳩（暁鳥）1968年 昭和58年度 飛雲会寄贈

2023年度コレクション展 II

9月9日(土)～12月24日(日)

《特集》

Welcome! 新収蔵品歓迎会

Welcome Party for the New Acquisitions

昨年新たに加わった「新収蔵品」が本特集の「主役」。縁あって同じ屋根の下に集うことになった総勢70点を超える新収蔵品は、出自もキャラクターも異なる個性派ぞろい。その新たな門出を祝うとともに、今後の一層の活躍を祈念して、ささやかな歓迎会を開催します。《芸術家の家族》が、《縞模様のスカート》の少女が、蟹が、コギャルが、先輩たる既存のコレクションの面々と交流します。



TRIO (福田新之助、浜本隆司、中澤テルユキ)
《蟹の学校(カニクラウ)》1987年

関連イベント

詳細は当館Webサイトにてお知らせします。

《小企画》

美術の中のかたち——手で見る造形

遠藤薫 眼と球

Form in Art - Perceiving with the Hand Kaori Endo

1989年から続く本シリーズは、触って作品を鑑賞できる展覧会として、視覚に障がいのある方にも作品を楽しんでもらうとともに、視覚中心の美術のあり方を問いかけてきました。本展覧会では、主に染織技法を用いながら、工芸や生活の背後にある見過ごされてきた関係性を露わにする、遠藤薫の作品を展示します。今回遠藤が着目したのは、「眼」それ自体です。カンブリア紀から胎児に至る、遠藤によって織りなされる「眼」にまつわる壮大な物語を、触覚、嗅覚、聴覚といった様々な方法でお楽しみください。

関連イベント

詳細は当館Webサイトにてお知らせします。

コレクション展無料の日《7月9日(日)、9月10日(日)》

展示期間中の毎月第2日曜は、公益財団法人伊藤文化財団のご協力により、コレクション展を無料でご覧いただけます。

イベント

美術館の調べ

■ 天野由唯ピアノリサイタル
7月1日(土) 14:00～ アトリエ1にて
(定員80名、無料
当日13:20から整理券配布)
曲目：天野由唯「組曲「バレットの上で」」ほか
天野由唯 (ピアノ)

■ 歌とピアノが織りなすトリオコンサート～ウィーン、わが夢の街vol.2
7月22日(土) 14:00～
アトリエ1にて
(定員80名、無料
当日13:20から整理券配布)
曲目：メンデルスゾーン
「二重唱「挨拶」」ほか
白石愛子 (メソソプラ) 峯島望美 (ソプラ) 市川麻里子 (ピアノ)

■ 阪口楓ソプラノリサイタル
9月9日(土) 14:00～
アトリエ1にて
(定員80名、無料
当日13:20から整理券配布)
曲目：ロッセーニ
「フィレンツェの花売り娘」ほか
阪口楓 (ソプラノ) 南山あい (ピアノ)

■ 中谷彩花ピアノリサイタル
9月16日(土) 14:00～ アトリエ1にて
(定員80名、無料
当日13:20から整理券配布)
曲目：ドビュッシー「月の光」ほか
中谷彩花 (ピアノ)

四季シリーズコンサート<夏>

■ 金澤恵子ピアノリサイタル
7月16日(日) 14:00～ アトリエ1にて
大人2,000円
曲目：リスト「スペイン狂詩曲」ほか
金澤恵子 (ピアノ)

四季シリーズコンサート<秋>

■ フルート、チェロ、ハーブによる秋の調べ
9月10日(日)
14:00～
アトリエ1にて
大人3,000円
曲目：モーツァルト
「トルコ行進曲」ほか
吉岡美穂子 (フルート) 榎本美帆 (チェロ) 野田千晶 (ハーブ)

■ 県美享ワンコイン寄席(落語+講談)
7月15日(土) 14:00～
アトリエ1にて
500円(定員80名、当日13:20から
会場前でチケット販売)
出演：「皿屋敷」露の吉次 露の吉次 旭堂南海
「水戸黄門 湊川の巻」旭堂南海

県美シネマクラシック
7月8日(土)
■ 欲望という名の電車
(1951年、122分)
①10:30 ②14:00
監督：エリア・カザン
出演：ヴィヴィアン・リー、マーロン・ブランドほか
料金：800円 「芸術館友の会」会員500円 ミュージアムホールにて
「欲望という名の電車」の一場面

KEN-VI名画サロン
「令和5年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業」
9月22日(金)
■ 「Wの悲劇」10:30 「どついたるねん」14:00
出演：薬師丸ひろ子ほか 出演：赤井英和ほか

9月23日(土祝)
■ 「つぐみ」10:30 「ニンゲン合格」14:00
出演：牧瀬里穂ほか 出演：西島秀俊ほか
料金：1作品500円 完全入れ替え制
ミュージアムホールにて

各主催者によるイベント

■ 第36回不二現代書展
7月4日(火)～7月9日(日)
10:00～18:00
※初日は15:00開展、最終日は15:00まで
※展示替えのため、7月6日は15:00まで
ギャラリー棟3階 入場料：無料
主催：公益財団法人日本書道教育学会
お問合せ：03-3234-3956

■ 立川正美サクソフォニリサイタル
7月23日(日)
開演14:00(13:30開場) アトリエ1にて
入場料：一般3,000円/高校生以下2,000円
主催：立川正美
お問合せ：090-2068-9963
masamisax@yahoo.co.jp

■ IFA展2023
9月12日(火)～9月17日(日)
10:00～18:00
ギャラリー棟3階 入場料：無料
主催：IFA国際美術協会
お問合せ：080-2441-3832

■ 芦屋第二モダニズム展
9月22日(金)～9月27日(水)
10:00～18:00(最終日は14:00まで)
ギャラリー棟3階 入場料：無料
主催：AAPS(Ashiya Art Photo Session)
お問合せ：090-8388-4649

■ 中村葉子(pf)ソロコンサート
9月23日(土祝)
開演14:30(14:00開場) アトリエ1にて
入場料：一般3,000円/高校生以下1,500円
主催：CLUB FOGGLIA
お問合せ：070-8996-6453
www.nakamura-yoko.space/